

謹啓 梅雨の候 貴殿におかれましてはますます清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、本町行政の推進につきまして、格別のご指導と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたびの東日本大震災にあたりましては、被災した町民に対し心のかもた炊き出しをしていただき、ご厚情のほど大変ありがたく心より感謝申し上げます。

ご承知のとおり、平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震は、国内観測史上最大のマグニチュード九.〇と記録し、宮城県を含む太平洋沿岸地域を中心に、これまで経験したことのない未曾有の大災害をもたらしました。

本町におきましても、多くの町民の尊い生命と貴重な財産を一瞬にして失うとともに、役場庁舎をはじめとする公共施設や基幹産業である農業・漁業関連施設等にも甚大な被害を受けました。そして今、この信じられない出来事を直視しつつも、まらの復旧復興に向け新たな一歩を踏み出したところがあります。被災された方々が一日も早く被災前の生活に戻れるよう、町民と力を合わせ一丸となつてこの難局を乗り越え参りたいと考えております。

この先、復興にはかなりの時間を要するものと思われませんが、いかまた、復興した亘理町を訪ねいただければ幸いに存じます。

最後になりますが、貴殿のますますのご健勝をお祈り申し上げ、お礼のごあいさつといたします。

謹白

平成二十三年七月吉日

宮城県亘理町長 齋藤 邦男